

# 特定非営利活動法人 京田辺音楽家協会

## 2022 年度第 11 回理事会

1. 日時：2022 年 12 月 28 日(水) 21 時 00 分から 22 時 35 分まで

2. 場所：オンライン (ZOOM)

3. 出席：理事 6 名

竿下和美 中川晋一 岸本範子 西村晴美 山名知里 堀山理恵

監事：北川貞大

欠席：理事 3 名

松原あおい 山下裕司 綿野仁音

4. 議題

- ①融資について
- ②「全」市民第九演奏会報告
- ③京田辺市音楽コンクール
- ④ちびっこ音楽広場
- ⑤大人の音楽広場
- ⑥映画音楽コンサート
- ⑦補助金報告
- ⑧総会準備の確認
- ⑨事務局より

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

①融資について

竿下和美理事長は、日本政策金融公庫の融資を受けることに関して、事業が大きくなり先行投資も必要なことから、臨時総会にかけ、書面で半数以上賛成を得たため融資を受けることに決定したと報告した。申請したところ、150 万の融資がおりたと述べ、今後は各事業の中で貯蓄もしていく方向にしたいと述べた。

これらについて、全員異議なく承諾した。

②「全」市民第九演奏会報告

竿下和美理事長は、12 月 24 日に開催された「全」市民第九に関して、275 席が埋まり、合唱団員も 83 名の方が集まったと報告した。

中川晋一副理事長は、今回は試みとして紙のアンケートにしたことに関して、コロナ禍で QR コードからのアンケートが多くその回収率が悪かったことから、今後

は改めて紙でのアンケートの見直しをすべきと述べた。

北川貞大監事は、これを機に市内の企業や小中学校に第九の合唱が広まっていけばよいと考えを述べ、今後もこの活動を続けていきたいと述べた。また特に、再来年の第九初演 200 周年に向けて綿密な計画を立てていきたいと意欲を示した。

西村晴美理事は、オーケストラメンバーとして参加したが、合唱団員が歌い切ったという顔をされていたのが印象的だったと述べた。またボランティアの方の活動も良かったと述べた。ただ、体育館は少し寒かったと感想を述べた。

竿下和美理事長は、来年は 12 月 23 日にけいはんなホールメインホールでの開催が決まっていると報告した。

これらについて、全員異議なく承諾した。

### ③京田辺市音楽コンクール

堀山理恵理事は、「京田辺市音楽コンクール」について現在 165 名の応募があり去年の 160 名を上回っていると報告した。実行委員会で開催に向けて話し合いがなされているが、より公正な審査を目指すため、予選会と本選会での審査方法の見直しをしたと報告した。

また新しい試みとして、本選会の会場が広いことから、「本選会観覧ポイント」制度として、自分の参加する部門以外にも一つ観覧したら「受賞記念コンサート」招待チケットをプレゼントするという取り組みをすると述べた。これはコンクールで競い合うだけでなくお互いの演奏を聴く事を大切にするものであり、また受賞記念コンサートへ足を運びやすくすることにもつながるのではないかと考えていると述べた。

本選会の写真撮影は好評であるが、他の部門を聞き逃したりもするという点がアンケートにもあり、今回は写真撮影への導入もけいはんなホールという大きなホールだからこそできる工夫をしていくと述べた。

これらについて、全員異議なく承諾した。

### ④ちびっこ音楽広場

山名知里理事は、「ちびっこ音楽広場」について、秋クールの収支報告をし、10 人平均の参加者であり、春クールより増えたと報告した。次回からはアルプラに場所が変わるので今以上に開催しやすくなりそうであると述べた。また、参加人数も増えそうな雰囲気があり、そのフォローをどうするかということ、1 回目を開催してから調整していく予定であると述べた。

「あおぞらリトミック」は予約 5 名、参加平均 3 名であるが 1 月で一旦終了すると報告した。

また、12 月 27 日開催の「ウインターコンサート」について参加人数 15 組 38 名で好評であったと報告した。

3月18日(土)開催予定の「スプリングコンサート」については篠笛とギターのアンサンブルという異色の組み合わせを企画しており、土曜日開催なので集客があるのではないかと述べた。子育て支援課へ配架依頼、掲示板等で宣伝予定であり、1月より受付開始であると述べた。

これらについて、全員異議なく承諾した。

#### ⑤大人の音楽広場

西村晴美理事は、「大人の音楽広場」の冬講座が終了したことについて、参加者平均21.7名、公式LINE登録者数61名であったと述べた。

また、12月13日の「冬の音楽会」について参加者23名であり、前回の夏に行った「発表会」の代わりにクイズやクリスマスソングを歌う企画に変更したが好評であったと報告した。

春講座の会場変更について、北部住民センター（とうちく）が改修工事のため中央公民館を利用予定であり、これを機に新しい参加者が増えればと期待していると述べた。

北部住民センターの「ふれあい祭り」について、センター登録をしているので「カラオケ大会」で大人の広場登録者より1名参加してくださることになったと報告した。

来年度の体制について継続の先生が決まり、2月中に来年度の講師陣を探す予定であると述べた。

岸本範子理事は、会計収支報告として、冬講座の収入は8万円、支出は78682円で黒字であったと報告した。

竿下和美理事長より、アルプラに置いた「大人の音楽広場チラシ」がよく減っているとの報告を受け、新たに白黒印刷のチラシを置くとした。

これらについて、全員異議なく承諾した。

#### ⑥映画音楽コンサート

岸本範子理事は、「映画音楽コンサート」について、ライオンキングメドレーを取り入れ、アンコールにはマイフェアレディより「踊りあかそう」を歌うこととしていると報告した。声楽家2人と打ち合わせしたところとても順調であると述べた。

竿下和美理事長は、オーケストラの楽譜も年内に配れそうであると報告した。

また、けいはんなホールにポスターを掲示しており、けいはんなホールより近辺にチラシを配布するため1,000枚追加の依頼があったと報告した。

岸本範子理事は、司会があった方が良いと述べ、竿下和美理事長の提案で、指揮者の田村氏にトークをしてもらい司会進行をしてもらうこととした。

これらについて、全員異議なく承諾した。

#### ⑦補助金報告

竿下和美理事長は、補助金の報告として、「ちびっこ音楽広場」に 2022 年度京田辺市ええまちつくろう補助金 55000 円、社協のホップステップ補助金 16 万円であると述べた。

竿下和美理事長は、また、「ちびっこ音楽広場」へは同志社ボランティア支援室に声掛けをしていると述べた。1 月 7 日西城陽高校から 2 人ボランティアで来る予定であり、西城陽高校が学校全体でボランティア活動に興味があることから、今後西城陽高校にも募集していく予定であると述べた。

これらについて、全員異議なく承諾した。

#### ⑧総会準備の確認

竿下和美理事長は、総会開催について理事らに確認を求めたところ、開催日程は 2023 年 2 月 19 日(日)17 時 30 分、場所は京田辺市社会協議福祉会館 3 階と確認した。前回同様、オンラインと対面の両方参加できる形での開催にするとした。総会後の懇親会については現段階では保留にするとした。

会員への案内は前回同様メールのみとし、2023 年 1 月 10 日に事務局より発信、締め切りを 1 月 22 日にすると決定した。

竿下和美理事長は、総会に際して各事業担当の理事らに事業報告（2022 年 2 月 1 日～2023 年 1 月 31 日までの活動）を 2023 年 1 月末までに提出するよう述べた。

また、事務局からは 2 月 12 日～14 日に会員へ資料をメールで配信するとした。

これらについて、全員異議なく承諾した。

#### ⑨事務局より

堀山理恵理事は、「事務局より」で新入会員、正会員 4 名、賛助会員 1 名であると報告した。また作業報告について述べた。

これらについて、全員異議なく承諾した。

年 月 日

議長

印

議事録署名人

議事録署名人